

事業所名		支援プログラム（参考様式）						作成日	2025 年	3 月	28 日
法人（事業所）理念		支援の仕方です子どもは変わる！自立支援を目指し～「昨日できなかったことが今日できる」									
支援方針		一人ひとりの得意な事、苦手な事をいち早く見つけ保護者の方々と連携を図り個々にあった支援計画を基に子ども達を育てていきたい。 各種プログラムを体験しスモールステップで経験を重ね「できた！」の喜びを感じ自信を持つ事で自身の生きる力をつけて未来につながる自立支援を目指しています。									
営業時間		平日	14 時	00 分	18 時	00 分	送迎実施の有無	あり	なし		
		土曜日	10 時	00 分	16 時	00 分					
		長期休暇（平日）	11 時	00 分	17 時	00 分					
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握：お迎え時、乗車前検温を行う到着後も本児の様子観察を行い健康状態や心身の異変の把握に努める。 ・【機能訓練】不適応を改善する効果的な支援で一人で出来る事を増やす。 ・身辺自立：ADLや身辺整理などの指導を実際の場面で実施、特性に配慮した視覚支援や環境を整え支援を行う。									
	運動・感覚	・【集中力アップ】静と動をバランスよく取り入れたサーキットトレーニングで集中力アップ ・【運動発達】様々な運動プログラムの提供だけではなくヨガ、空手などのプログラム実施。姿勢保持、バランス感覚をつける為に体幹を鍛える体幹トレーニング ・【触覚遊び】スライム作りやお団子作りなどの感覚を肌で体験する。 ・【音楽活動】リズム体操やうた、ダンスなどの音楽遊び									
	認知・行動	・【体験型学習】クッキング・外出支援などを通して「感じて考えて行動する」世界を広げる ・【手指の巧緻性向上】12種類以上のビジョントレーニング ・【視覚・聴覚】スケジュールの視覚化、環境の構造化を取り入れ誰にでも分かりやすい活動空間にする事で適切な行動を促すタイムタイマーやカームダウンスペースの設置。									
	言語 コミュニケーション	・【学習支援】英語教員・保育士・国語教員（令和7年4月から）など専門性が高い指導員が子どもの意欲を引き出し苦手を得意に！！ ・言語の形成活用：季節の詩や絵本の読み聞かせなどを通じて様々な言葉に触れる機会を提供し自分の気持ちを伝えるために言語化できるように体験と言語を結びつける。 ・言語の受容及び表出：言語コミュニケーションに加えPECSでの支援や指差しジェスチャーなども含めた非言語的コミュニケーションも活用する。より伝えたい事が伝わりやすくなるよう構音訓練や口腔体操、語彙の拡大、文章表現の向上などを目的としたプログラムの実施									
	人間関係 社会性	・本児との信頼関係を構築するため各指導員が特性を理解し本児の気持ちを傾聴し寄り添いともに考え「今必要」な支援を行っていく。 ・プログラムだけではなく自由遊びなどの活動時間を通して暗黙のルールや小集団活動にとって大切な相手の気持ちを考える事などをリアルタイムで伝えていきます。 ・上手くいかない時はなぜなのかと一緒に振り返り考え解決するための力を付けていける様に支援を行っていく。 ・他の放課後デイや地域ネットワークを活用して他者との関わりを増やし社会性を身に付ける。									
家族支援		・お子様の発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・安心して通所して頂ける様にディでの細やかな気づきの情報共有など、ご家族様と連携を図り必要に応じて適切な助言を行う。					移行支援		・進路先や移行先への相談援助や情報提供 ・併用利用先や学校との情報共有や支援のすり合わせなど		
地域支援・地域連携		・こども園、保育園、幼稚園や学校、併用事業所など児童に関わる各関係機関との連携や調整、支援方法についての情報共有、相談援助。 ・相談支援事業所との連携					職員の質の向上		・年間計画に基づき、計画的に研修・勉強会の実施と毎月の職員会議 ・法人・事業所の運営に関わる資格取得の推奨（助成、勤務扱い）		
主な行事等		・親子参加イベント：4月お花見、8月Ami祭り、11月秋の遠足、3月わいわい運動会（此花区内放課後等デイサービス、児童発達支援事業所参加） ・その他季節の各月のイベント：1月正月・2月節分・3月雛祭り・5月こどもの日、母の日・12月クリスマス会など ・毎月イベント：クッキング（昼食、おやつなど）・外出支援（外食・プール・ボーリング・動物園、大阪城、公園など）・壁画制作・工作 ・主なプログラム：制作活動・音楽活動・運動活動・体験型学習・機能訓練・学習支援・SSTトレーニング・集団適応能力育成プログラム・気持ちカードなど									